

平成26年 主な業種別死亡災害発生状況

新 潟 労 働 局

製 造 業

	発生日	発 生 状 況	事故の型	起因物
1	2月	敷地内において、ダンプトラックのサイドブレーキが凍結し、サイドブレーキが下がらない状態であったため、荷台を上げ被災者と同僚作業員の2名により凍結箇所を水をかけ溶かしていたところ、荷台が突然下がり車体の上にはいた被災者がフレームと荷台に挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	トラック
2	6月	整備工場内において自動車の修理作業中、近くの駐車場に仮置きされている同型自動車の廃車から部品を調達するため、被災者はジャッキ2個を用いて、運転席側、助手席側の下部にそれぞれ取り付け、車両をジャッキアップ、部品を取るため寝板を使い車両下部に入った。その後、ジャッキが外れて被災者が車両の下敷きになっているところを同僚に見された。	はさまれ、巻き込まれ	乗用車
3	7月	工場内において、野菜の収穫作業のため、野菜が入ったコンテナを反転する機械の専用足場が上がって作業した後、当該機械の金属板(野菜飛散防止用の囲い)に沿って降りていたところ、金属板上面の縁で足元が滑り、1メートル下の床面に墜落する際に近接するコンベアの金属板に胸部を強打した。	墜落、転落	その他の一般動力機械

建 設 業

	発生日	発 生 状 況	事故の型	起因物
1	1月	ロータリー除雪車を使用して、運転者と被災者の2人で道路の除雪作業中、運転席側サイドミラーの位置を直すため、運転者はエンジンを停止せずに運転席を離れた後、車内に戻り運転席に座ろうとした際、座席脇の走行レバーに触れてしまい、除雪車が自動前進を始め、車外に出ていた被災者が回転していたロータリーに巻き込まれた。	はさまれ、巻き込まれ	その他の建設用機械
2	3月	解体工事現場において、ドラグ・ショベルの搬入路として使用する敷鉄板(305×152×2cm、800kg)敷設のため、敷鉄板に横吊り用クランプと吊りチェーンで3点玉掛けし、同ドラグ・ショベルのバケット吊り具で吊り上げ、敷設予定箇所までアームを伸ばそうとしたところドラグショベルが転倒し、バケットの爪が被災者の頭部を直撃した。	激突され	掘削用機械
3	8月	工事現場へ向かうため、2トントラックに2名が乗車し県道を走行中、右カーブを曲がりきれず道路沿いの電柱に衝突、助手席に乗っていた被災者が死亡した。	交通事故(道路)	トラック
4	10月	軽トラックを運転し、工事現場へ向かう途中の信号機がない市道交差点において、左から直進してきた乗用車が衝突し、死亡した。	交通事故(道路)	トラック

その他(製造・建設以外)

	発生日	発 生 状 況	事故の型	起因物
1	4月	高速道路の走行車線を走行中の大型トレーラートラックの後部に、被災者が運転する後続の大型トラックが追突した。	交通事故(道路)	トラック
2	5月	高速道路を走行中、事故のため走行車線上に停車していた10トントラックの後部に、被災者が運転する後続の4トントラックが追突した。	交通事故(道路)	トラック
3	7月	産廃処理施設において、廃棄物を施設内に搬入してきたトラックの誘導及び荷台の洗浄作業を行っていた被災者が、汚水を抜くための蓋を開けていたことによって発生した開口部から、水を貯めていた排水ビッドに墜落し溺れた。	おぼれ	水
4	9月	駐車場にごみ収集車を停車し、排出板の不具合を調整するためエンジンを始動したところ、歯止めを乗り越え走りだしたごみ収集車に轢かれた。	はさまれ、巻き込まれ	トラック
5	9月	荷先工場において、機械部品を仮置きするため、天井クレーンでつり上げたところ、フックから玉掛用ワイヤーロープが外れたため、つり荷が落下しクレーン操作を行っていた被災者が下敷きになった。	飛来、落下	クレーン